

NICE SMILE



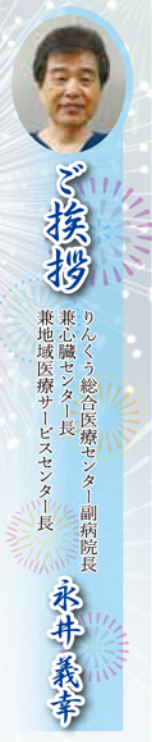
地方独立行政法人 りんくう総合医療センター ● 院外・院内広報

<http://www.rgmc.izumisano.osaka.jp/>

発行・責任者：広報・年報編集委員長 森朝 紀文 / 〒598 8577 大阪府泉佐野市りんくう往来北2番地の23 TEL072-469-3111(代) FAX072-469-7929



表紙写真：「幻想・四季の泉」中尾 盛幸氏 (「第3回こんなええとこ!いずみさのフォトコンテスト」最優秀賞作品)



夏真っ盛りを迎えました。いかがお過ごしでしょうか。皆さま、体調をくずされませんよう盛夏を楽しんでお過ごしください。

りんくう地域はこの数年で大きく様変わりし、海外からの多くの旅行者が利用される街になりました。泉佐野市内やりんくうタウン周辺でも、多く訪れる旅行者にそなえ宿泊施設の建設や計画が進んでいます。これから2020年の東京オリンピックに向け、さらにこの活気が盛り上がっていきそうな勢いです。

一方、医療介護の環境も南泉州地域で大きく変わりつつあります。いくつかの病院が新築増築され機能強化を図っています。医療介護の環境体制も日々強化されています。南泉州地域の医療体制を守るには、りんくう総合医療センターがこの地域で超急性期病院として地域住民や閑空利用者の健康生命をまもるため、急性期疾患・重症疾患を受け入れ続ける体制維持・投資・整備が不可欠です。他の医療圏にまで足を運ばなければ、当センターの代わりを担える病院も見当たりません。

当センターの最大の強みは医療スタッフ・人材にあります。心臓センター・脳神経外科・救命救急センター・救急科では心筋梗塞などの循環器救急・脳卒中や頭部外傷・重症救急やその他の救急車搬送をできるだけ幅広く受け入れております。消化器内科でも胃・大腸・胆管膵の内視鏡治療やC型肝炎ウイルスの治療に力をいれております。380床の中規模のベッド数の病院であるため近辺の病院・介護施設と役割分担・連携しつつ運営してまいります。

今年の夏は特にりんくう総合医療センターの今、今後を決める暑い夏になります。

CONTENTS

表紙写真 / 「ご挨拶」 永井義幸	1	部署紹介「院内保育所」 / クリニカルレベルアップセミナー	4
理事長メッセージ / 山下病院長TV出演	2	連携施設紹介「稲葉医院」「ヒカリ薬局」	5
部署紹介「看護助手」 / 「緩和ケア研修会」	3	「七夕飾り」「健康管理センター移設」「編集後記」「寄附のお願い」	6